

平成30年度 行政視察報告書

平成31年3月13日(水)

チャレンジ岡崎・無所属の会 杉山 智騎

1. 視察日程

平成31年2月27日(水)

2. 視察先及び視察内容

(1) 幕張メッセ

第2回地方創生 EXPO

3. 視察内容

■第2回地方創生 EXPO

2月27日(水) 10:00～

i) 主なブース

共同印刷、阪急交通社、さとふる、SBプレイヤーズ、トラストバンク、ルミーズ、山梨県甲州市、バンダイナムコエンターテインメント、東京牧場、handy Japan、インサイト、Hamee、パナソニック、トレーラーハウス、デベロップメント、ソニーペイメントサービス、デザインポケット、山下PMC、ルネサンス、東日本電信電話、エンザントレイズ、九



州大学、働き方改革 EXPO、モリサワ、豊田通商、クロスランゲージ、NTTアド、インビジョン、地域包括ケア EXPO、しずおかオンライン、NHN SAVAWAY、サンライズ社、カカコム、フォートラベル、ビズリーチ、ナビタイムジャパン、ファミリーマート、日本カード、フィリップモリスジャパン、SANKYO、小学館、扶桑社、セブンイレブン・ジャパン、JFE テクノス

ii) 所感

会場は地方創生 EXPO、イベント総合 EXPO、スポーツビジネス産業展、ライブ・エンターテイメント EXPO が開催されており、非常に活気がありました。O2O の文字が至る所で。初めて見たもので最初はわからなかったけど、「Online to Offline」の略とのこと。ネット上(オンライン)から、ネット外の実地(オフライン)での行動へと促す施策のことや、オンラインでの情報接触行動をもってオフラインでの購買行動に影響を与えるような施策のこと。各ブースをまわり、本市でも取り入れ検討を行ってほしいものを抜粋して羅列します。

・甲州市

コワーキングスペースとお試しサテライトオフィスを兼ね備えた「シェアオフィス甲州」非常に安い価格(200円)で1日使い放題。様々な人が集まることから、情報交換、事業協力などが期待できるとのこと。行政としても安すぎると思っているが、個人事業主が活躍することができればと期待している。



・阪急交通社

旅行を通じた連携で、地域活性につなげる地域振興事業。(事例) 教育旅行～根室エリアとの連携～: 北方領土を間近に見ながらの学習、世界自然遺産知床を代表とする自然学習など、貴重な体験を通して、教育旅行の誘致に向けての取り組み。人気観光地の環境保全～礼文島にバイオトイレ設置～: 観光地の自然環境を守るため、礼文島など5つの観光地にバイオトイレを設置、観光地との持続的な連携を目指す。本市も2018年に利用。

・(有) 井桁屋

地域を舞台にしたオリジナル RPG を開発。GPS と物語で現実世界とゲームがつながる、スマホ & RPG で地域活性。さいたま市、行田市が導入。2019年3月に淡路島日本遺産 RPG をリリース予定。



・株式会社メディアドゥ

地方創生と SDGs を電子図書館がサポートする RakutenOverDrive。ケース①北海道天塩町「地方発グローバル人材育成プロジェクト」の一環として、OverDrive 電子図書館を導入。ケース②和歌山県那智勝浦町「文部科学省: 地域の教育資源を活用した教育格差解消プラン」を実施。

・株式会社ハイウェル

カメラ女子の毎日を、もっとハッピーに。“撮影スポット”をプロデュースし、情報を拡

散することで地域の観光を促進する事業。施策事例：撮影ツアーで50名のカメラ女子を集客し、高松駅にてテレビ・新聞・雑誌・WEBメディアを集めたPRイベントとして出発式を実施。30社以上のメディアに取材され発信される。